

領域	受験番号

1 次の文章が示す人名、語句を書いてください。(5×5)

A 1960 年「ろくでなし」でデビューした松竹ヌーベル・バーグの代表的な監督。松竹退社後は、岡田茉莉子と現代映画社を設立。代表作に、「エロス+虐殺」(69)。「戒厳令」(73)を製作後、劇映画から離れ、テレビ・ドキュメンタリーを多作する。「人間の約束」(86)で、劇映画復帰。現時点の最新長編劇映画は「鏡の女たち」(2002)。

A	
---	--

B アメリカのサイレント期の女優。1915 年、マック・セネットの「水着美人」としてデビュー。セシル・B・デミルの「男性と女性」(19)で、時代のセックス・シンボルとなる。映画界引退後に、ビリー・ワイルダー監督の「サンセット大通り」(50)で、かつての女優役で銀幕復帰する。

B	
---	--

C 映画の撮影を円滑に進めるために、シナリオのシーン・ナンバーごとに、ロケ、セットの別、ロケ地、撮影予定日、シーン別時間帯、出演者、特殊準備品等を一覧にしたもの。

C	
---	--

D 1940 年サンフランシスコ生まれの香港クンフー映画の大スター。アメリカのテレビ・シリーズ「グリーン・ホーネット」(66)に出演。71 年ゴールデン・ハーヴェストと契約。「ドラゴン危機一髪」(71)等に出演、大ヒットする。アメリカとの合作「燃えよドラゴン」(73)完成後、急死。日本でも大ヒットしたが、その時にはもう生きてなく、神話的な存在となった。

D	
---	--

E アメリカのアンダーグラウンド映画の守護神と言われる映画作家、詩人。旧ソ連のリトアニア生まれ。映画雑誌の編集やシネマテークの活動を通じ、実験映画の普及につくす。彼自身は、16 ミリによる日記映画で有名。代表作に「リトアニアへの旅の追憶」(72)がある。

E	
---	--

2 監督と作品 5 本が挙げられていますが、一本その監督作でないものがあります。それを書いてください。(5×4)

A アルフレッド・ヒッチコック

「めまい」 「裏窓」 「ロープ殺人事件」 「マーニー」 「白い恐怖」

A	
---	--

B 宮崎駿

「ルパン三世 カリオストロの城」 「紅の豚」 「天空の城ラピュタ」 「太陽の王子ホルスの大冒険」 「となりのトトロ」

B	
---	--

C スティーヴン・スピルバーグ

「ミュンヘン」 「スター・ウォーズ」 「宇宙戦争」 「1941」 「カラー・パープル」

C	
---	--

D ベルナルド・ベルトルッチ

「豚小屋」 「殺し」 「暗殺のオペラ」 「リトル・ブッダ」 「ラストタンゴ・イン・パリ」

D	
---	--

3 次の語句を解説してください。(5×5)

A レンブラント・ライティング

---

---

---

---

---

B マスター・ショット

---

---

---

---

---

C サウンド・オンリー

---

---

---

---

---

D 映倫

---

---

---

---

---

E ドイツ表現主義映画

---

---

---

---

---

4 次の文章は、フランスの映画監督ロベール・ブレッソンの「シネマトグラフィ覚書 映画監督のノート」の冒頭の一節です。(松浦寿輝訳) この映画論を読んで、どう思ったか。全体でも、一部でもよいので、論じてください。

(30)

(以下 出題文章【日本語】 記載省略)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---